

2013年9月26日

各 位

会 社 名 パナソニック株式会社
代表者名 取締役社長 津賀 一宏
 (コード番号 6752 東証・名証第一部)
問 合 せ 先 財務・IRグループ
 グループマネージャー 若林 勇人
 (TEL. 06-6908-1121)

携帯電話端末事業の経営資源を新規・成長分野に戦略的再配置

本日、当社は「携帯電話端末事業の経営資源を新規・成長分野に戦略的再配置」について、添付の通り発表しましたので、お知らせいたします。

なお、本件による当社の今年度連結業績予想への重要な影響はない見通しです。

以上

2013年9月26日

パナソニック株式会社

AVとICTの融合で新たな成長を目指す

携帯電話端末事業の経営資源を新規・成長分野に戦略的再配置

BtoC市場向けスマートフォン開発を休止し、BtoB向け新規分野などへシフト

パナソニック株式会社は、AVCネットワークス社(以下、AVC社)傘下のパナソニック モバイルコミュニケーションズ株式会社(以下、PMC)が担当する携帯電話端末事業を大幅に見直し、PMCが有するモバイル通信技術などの豊富なICT経営資源を、AVC社内での新規・成長分野に戦略的に再配置します。

これは、現在AVC社が中期計画において取り組んでいる、AVとICTの融合によるBtoB事業など新規・成長分野の事業強化の一環で、新たな成長を目指すためのものです。

具体的には、PMCのBtoC市場(国内通信事業者)向けスマートフォンについて、本年度下期以降の新製品開発を休止し、その経営資源を、成長が期待されるBtoB市場向けスマートフォンなどの新規事業の開発・推進や、AVC社内での共通技術開発を中心に、戦略的に再配置します。

そのため10月1日付で、PMCの携帯電話端末事業をAVC社内での以下のように再編します。

- ・PMCは、BtoC市場向けフィーチャーフォン(従来型携帯電話)の生産・販売と、BtoCスマートフォンを含む既発売商品のお客サポートに集中する。

- ・BtoC市場向けフィーチャーフォンの開発は、PMCからAVC社傘下のパナソニック システムネットワークス株式会社(以下、PSN)のコミュニケーションプロダクツ事業部(注1)に業務委託する。

- ・BtoBスマートフォン事業は、PMCからPSNのターミナルシステム BU(注2)に移管する。

これに伴い、PMCの継続事業に従事する者を除く社員は、原則としてAVC社内での再配置される予定です。

(注1)電話機、ファクス、ドアホンなど家庭用通信機器を担当。

(注2)業務用タブレット端末、ハンディターミナル、決済端末、POS端末などを担当。

[報道関係者お問い合わせ先]

パナソニック株式会社 ブランドコミュニケーション本部 広報グループ

電話：(大阪)06-6908-0447 (東京)03-3574-5661

パナソニック システムネットワークス株式会社 コミュニケーショングループ

担当：中川、岩切 電話：03-5148-5495(直通)